

経済データで見る最近の世界経済動向(2018年10月~2018年12月)*青字は悪化指数、%:前年比、CPI:消費者物価、PMI 製造業景況指数、2018.12. 21. 現在 日本機械輸出組合

	2018年10月	2018年11月	2018年12月	最近の経済動向
世界	トハイ原油:1日 81.1 ^{ドル} 、4日 84.1 ^{ドル} 、31日 73.2 ^{ドル} -18年 IMF 予測 GDP 世界+3.7%、米+2.9%、ユーロ+2.0%、日本+1.1%、中国+6.6%	トハイ原油:1日 73.2 ^{ドル} 、14日 64.2 ^{ドル} 、29日 58.4 ^{ドル} -7-9月:スマートフォン世界出荷-6% 3.6 億台	トハイ原油:4日 61.3 ^{ドル} 、10日 60.6 ^{ドル} 、19日 55.3 ^{ドル} -18年 OECD 予測 GDP 世界+3.7%、米+2.9%、ユーロ+1.9%、日本+0.9%、中国+6.6%	・米国・欧州経済は消費、生産、輸出に支えられて堅調に推移。日本は自然災害等で個人消費伸び悩みマイナス成長。中国 6.5%。インド 7%台、ベトナム、フィリピン6%台、インドネシア5%台、マレーシア 4%台、タイ 3%台、シンガ、台湾 2%台、韓国 0.6%。ブラジル、ロシアは長期低迷から回復。
日本	-GDP 7-9月前期比年率-2.5%自然災害で個人消費伸び悩み -株価:2日 24270、29日 21149、31日 21920 -雇用:9月:失業率 2.3%前月比 0.1ポイント下げ、 -所得:9月:実質賃金-0.4% 2ヶ月連続-、現金給与総額+1.1% 14ヶ月+、勤労者世帯収入-1.5% -消費:9月:消費支出-1.6%、新車販売-2.0% 48.5万台、住宅着工-1.5% 2か月ぶり- -受注:9月:機械-5.8%、産業機械-26.7% 2ヶ月-、工作機械+2.9% 22ヶ月連続+ 中国向け大きくマイナス、 -生産:9月:鉱工業-2.9%、建設機械出荷-8.4%23ヶ月ぶり- -貿易:9月:輸出-1.3% 22ヶ月ぶり-、輸入+7.0% 6ヶ月+ -収益:4-9月:営業利益:いすゞ+15% 850億円、純利益:上場企業+49%、スバル -42% 490億円、IHI 4.1倍 284億円、NEC -51% 91億円、シャープ+15% 400億円、船井電機 6.5億円黒字、ニコン+64% 228億円、ダイキン+11.1% 1128億円、三井物産-6.5% 2228億円、住友商事+15% 1793億円、双日+36% 371億円、1-9月:純利益:クボタ-2% 1059億円、ルネサス-3% 569億円、 -投資:9月:機械受注民需-10.0%、7-9月:設備投資+4.5%伸びは鈍るも8四半期+	-株価:8日 22486、21日 21507、30日 22351 -雇用:10月:失業率 2.4%前月比 0.1ポイント上げ 3ヶ月ぶり上げ、 -所得:10月:実質賃金-0.1% 3ヶ月連続-、現金給与総額+1.5% 15ヶ月+、勤労者世帯収入-2.9% -消費:10月:消費支出:-0.3% 2ヶ月-、新車販売+12.5% 41.9万台、住宅着工+0.3% 2ヶ月ぶり+ -受注:10月:機械+9.3%、産業機械+4.7% 3ヶ月ぶり+、工作機械-1.1% 23ヶ月ぶり-、 -生産:10月:鉱工業 4.2%、建設機械出荷+23.5% 2ヶ月ぶり+ -貿易:10月:輸出+8.2% 2ヶ月ぶり+、輸入+19.9% 7ヶ月+ -投資:10月:機械受注民需+5.6%、	-株価:3日 22574、20日 20392、 -消費:11月:新車販売+8.6% 44.2万台 2ヶ月+ -受注:11月:工作機械-16.8% 2ヶ月-	(前々月)・GDP7-9月は前期比年率-1.2%再び-。9月失業率 2.3% 0.1ポイント下げ、実質賃金2ヶ月連続-、現金給与14ヶ月連続+。車販売2ヶ月ぶり+、住宅着工2ヶ月ぶり-。消費支出3ヶ月ぶり-、輸出22ヶ月ぶり-、鉱工業生産3ヶ月ぶり-、設備投資7四半期連続+。景気は、自然災害等の影響もあり、弱含み。上場企業純利益4-6月+28%、7四半期二桁増好調、自動車・機械・電機、商社全般的に好調。株価は21000台へ。景気回復持続、財政赤字縮小が課題。 (前・当月)・GDP7-9月は前期比年率-2.5%下方修正。10月失業率2.4% 0.1ポイント上げ、実質賃金3ヶ月連続-、現金給与15ヶ月連続+。車販売2ヶ月+、住宅着工2ヶ月ぶり+(10月)。消費支出2ヶ月-、輸出2ヶ月ぶり+、鉱工業生産2ヶ月ぶり+、設備投資8四半期連続+。景気は、自然災害等の影響もあり、弱含み。上場企業純利益 4-9月+49%、自動車・機械・電機、商社全般的に好調。株価は 21000台へ。景気回復持続、財政赤字縮小が課題。
アジア	-株価:上海:10日 2725、18日 2486、31日 2602 -中国:9月:PMI 前月比 0.5ポイント下げ 4ヶ月- 2016年9月以来の低水準、輸出+14.5%6ヶ月+、輸入+14.3%、新車販売:-11.6% 239.4万台、7-9月 GDP +6.5% 2009年1-3月以来の低水準、純利益:レノボ+21% 190億円、小米 400億円黒字、1-9月:固定資産投資+5.4%、インフラ投資+3.3%さらに減速、小売売上高+9.3%、工業生産+6.4%、 -韓国:9月:輸出-8.2%操業日数減、輸入-2.1%、7-9月 GDP +0.6%、営業利益:サムスン+20%、ポスコ+36%、現代自-76% -台湾:9月:輸出+2.6% 7ヶ月+、7-9月 GDP +2.28%、営業利益 ホンハイ +68% 1150億円、純利益:TSMC-1%、 -フィリピン:9月:新車販売-9.7%、3.1万台、7-9月 GDP+6.1% -ベトナム:9月:新車販売+19.5%2.5万台、7-9月 GDP+6.9% -インドネシア:9月:新車販売+6.3%9.3万台、7-9月 GDP+5.2% -タイ:9月:新車販売 14.3%増 8.9万台、7-9月 GDP+3.3%、 -マレーシア:9月:新車販売-23.7% 3.1万台、7-9月 GDP+4.4% -シンガポール:9月:新車販売+4.5%、7-9月 GDP+2.2% -インド:5日:政策金利 6.5%据置、9月:新車販売+0.3% 38.9万台 15ヶ月+、7-9月 GDP+7.1%	-株価:上海:9日 2598、19日 2703、29日 2567 -中国:10月:PMI 前月比 0.6ポイント下げ 5ヶ月-、輸出+15.6%7ヶ月+、輸入+21.4%、新車販売:-11.7% 238万台 4ヶ月-、固定資産投資+5.7%、小売売上高+8.6% 5ヶ月ぶり低水準、工業生産+5.9%景気対策でインフラ工事増加傾向、1-10月:インフラ投資+3.7%、 -韓国:10月:輸出+6.4%、輸入+27.9%、 -台湾:10月:輸出+7.3%、8ヶ月+、輸入+12.5% -フィリピン:10月:新車販売-9.2%、3.3万台 -ベトナム:10月:新車販売+39.1%2.8万台、 -インドネシア:10月:新車販売+12.3%10.6万台 -タイ:10月:新車販売+26.8%8.7万台、 -マレーシア:10月:新車販売+0.5% 4.7万台、 -シンガポール:10月:新車販売-5.6%、 -インド:10月:新車販売+6.2% 37.1万台 16ヶ月+	-株価:上海:4日 2665、20日 2536 -中国:11月:PMI 前月比 0.2ポイント下げ 6ヶ月-、輸出+5.4%8ヶ月+、輸入+3%、新車販売:-13.9% 255万台 5ヶ月-、固定資産投資+5.9%、小売売上高+8.1% 15年ぶり低水準、工業生産+5.4%10年ぶり低水準、1-11月:固定資産投資+5.9%伸びやや拡大、インフラ投資+3.7%、 -韓国:11月:輸出+4.5%、輸入+11.4%、 -フィリピン:11月:新車販売-23.4%、3.1万台 -ベトナム:11月:新車販売+35.5%2.9万台、 -インドネシア:11月:新車販売+4.8%10.1万台 -タイ:19日:政策金利 88ヶ月ぶり上げ(0.25%) 1.75%へ、新車販売+21.2% 9.5万台 -シンガポール:11月:新車販売-11.9%、 -インド:11月:新車販売-1.6% 33.9万台 17ヶ月ぶり-燃料費の上昇	(前々月)・中国7-9月 GDP6.5% 0.2ポイント下げ。輸出7ヶ月+。新車販売4ヶ月-、小売売上高は 8.6% 5ヶ月ぶり低水準、固定資産投資 5.7%、インフラ投資 3.7%若干持ち直し、工業生産 5.9%。景気は輸出が持ち直すも消費・投資が低調、減速局面。株価は 2500~2700台。韓国、輸出再び+。GDP+0.6%、企業業績は半導体好調。台湾、輸出8ヶ月+、GDP 2%台。直近の ASEAN の GDP、ベトナム、フィリピン 6%台、インドネシア 5%台、マレーシア 4%台、シンガ、タイ 3%台。インド車販売 16ヶ月+、GDP8%台成長。 (前・今月)・中国7-9月 GDP6.5% 0.2ポイント下げ。輸出8ヶ月+。新車販売5ヶ月-、小売売上高は 8.1% 15年ぶり低水準、固定資産投資 5.9%、インフラ投資 3.7%、工業生産 5.4%10年ぶり低水準。景気は輸出が持ち直すも消費・生産・投資が低調、減速局面。株価は 2500~2600台。韓国、輸出2ヶ月+。GDP+0.6%、企業業績は半導体好調。台湾、輸出 8ヶ月+(10月)、GDP 2%台。直近の ASEAN の GDP、ベトナム、フィリピン 6%台、インドネシア 5%台、マレーシア 4%台、タイ 3%台、シンガ 2%台。インド車販売 17ヶ月ぶり-、GDP7%台成長。

北米	<p>-GDP 7-9月 前期比年率+3.5% 個人消費伸びる</p> <p>-金融:26日 0.25%利上げ、今年3回目</p> <p>-株価:3日 26828、<u>29日 24442</u>、31日 25115</p> <p>-雇用:9月:失業率 3.7%前月比 0.2ポ低下、</p> <p>-消費:9月:小売売上高 3.7%増 13ヶ月+、新車販売-6.0% 3ヶ月-、住宅着工+3.7%2ヶ月+、中古住宅販売 前月比-3.4%</p> <p>-生産:9月:鉱工業:+5.6% 19ヶ月+</p> <p>-貿易:9月:輸出+8.6% 25ヶ月+、輸入+11.5%</p> <p>-収益:7-9月:純利益 フォード -37% 1100億円、GE 2.6兆円赤字、アルファベット+36% 91.9億ドル、アップル+32% 1.6兆円、フェイスブック+9% 5800億円、アマゾン 11倍 288億ドル、IBM-1%、インテル+42% 7200億円、3000億円、マイクロソフト +34% 9800億円、</p> <p>-投資:9月:設備稼働率 78.4%、</p>	<p>-株価:8日 26191、<u>23日 24285</u>、28日 25366</p> <p>-雇用:10月:失業率3.7%前月比横這 48年ぶり低水準、</p> <p>-消費:10月:小売売上高+4.6% 14ヶ月+、新車販売+0.1% 135.7万台4ヶ月ぶり+、住宅着工-2.9%3ヶ月ぶり-、中古住宅販売-5.1% 前月比+1.4%</p> <p>-生産:10月:鉱工業:+3.8% 20ヶ月+</p> <p>-貿易:10月:輸出+8.1% 26ヶ月+、輸入+10.1%</p> <p>-収益:8-10月:純利益 シスコ +48% 4000億円、</p> <p>-投資:10月:設備稼働率 78.1%、</p>	<p>-金融:26日 0.25%利上げ、今年4回目</p> <p>-株価:3日 25826、<u>19日 23323</u>、</p> <p>-雇用:11月:失業率 3.7%前月比横這水準、</p> <p>-消費:11月:小売売上高+4.2% 15ヶ月+、新車販売-0.8% 138.7万台2ヶ月ぶり-、住宅着工-3.6%2ヶ月-、</p> <p>-生産:11月:鉱工業:+3.9% 21ヶ月+</p> <p>-投資:11月:設備稼働率 78.5%、</p>	<p>(前々月)・GDPは7-9月前期比年率+3.5%、23四半期連続プラス。失業率 3.7%横這い。車販売4ヶ月ぶり+、住宅着工3ヶ月ぶり-、小売売上14ヶ月+。設備投資堅調、生産は20カ月プラス。輸出 <u>25ヶ月+</u>。景気は投資、輸出、生産に支えられ堅調に推移。一部除くIT・半導体・ソフト関係、建機、航空機好調、自動車・産業システムは斑模様。株価は 25000 台。成長持続が課題。経済・通商政策、今後の金利政策の影響が懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDPは7-9月前期比年率+3.5%、23四半期連続プラス。失業率 3.7%横這い。車販売 <u>2ヶ月ぶり-</u>、住宅着工 <u>2ヶ月-</u>、小売売上 <u>15ヶ月+</u>。設備投資堅調、生産は <u>21カ月+</u>。輸出 <u>26ヶ月+</u>。景気は投資、輸出、生産に支えられ堅調に推移。一部除く IT・半導体・ソフト関係、建機、航空機好調、自動車・産業システムは斑模様。株価は 23000-25000 台。成長持続が課題。経済・通商政策、今後の金利政策の影響が懸念材料</p>
欧州	<p>-GDP 7-9月 ユーロ圏 +1.7% 22 四半期連続+</p> <p>-金融:1日 英国政策金利+0.75%据置</p> <p>-株価:FT:3日 7510、<u>26日 6939</u>、31日 7128</p> <p>-雇用:9月:失業率:ユーロ 8.1%、独 3.4%、仏 9.0%、伊 10.3%、スペイン 14.9%、蘭 3.7%、ポーラ 3.8%</p> <p>-消費:9月:小売売上高:ユーロ+0.3% 50ヶ月+、独+0.1%、仏+0.6%、英+3.4%、スペイン-1.4%、蘭+2.1%、ポーラ+5.0%、新車登録:欧州-23% 5ヶ月ぶり-、独-30.5%、仏-12.8%、英-20.5%、伊-25.4%、スペイン-17.0%、蘭-16.7%、ポーラ-22.4%、</p> <p>-生産:9月:鉱工業:ユーロ+0.8% 27ヶ月+、独+0.0%、仏-1.1%、英-0.1%、伊+1.4%、スペイン-0.8%、蘭+1.4%、ポーラ+4.9%</p> <p>-貿易:9月:輸出-1.0%、輸入+6.4%</p> <p>-収益:純利益:18年9月期 ジーンズ-3% 7500億円</p>	<p>-株価:FT:8日 7140、<u>19日 6947</u>、29日 7038</p> <p>-雇用:10月:失業率:ユーロ 8.1%、独 3.3%、仏 8.9%、伊 10.6%、スペイン 14.8%、蘭 3.7%、ポーラ 3.8%</p> <p>-消費:10月:小売売上高:ユーロ+1.7% 51ヶ月+、独+0.5%、仏+2.6%、英+2.2%、スペイン+2.8%、ポーラ+4.8%、新車登録:欧州-7.4% 2ヶ月-、独-7.4%、仏-1.5%、英-2.9%、伊-7.4%、スペイン-6.6%、蘭-17.5%、ポーラ-1.5%、</p> <p>-生産:10月:鉱工業:ユーロ+1.2% 28ヶ月+、独+1.0%、仏-0.6%、英-0.8%、伊+1.0%、スペイン+1.0%、蘭+0.7%、ポーラ+5.0%</p> <p>-貿易:10月:輸出+11.4%、輸入+14.8%</p>	<p>-金融:13日 ECB 量的緩和を12月に終えることを決定</p> <p>-株価:FT:3日 7062、<u>18日 6701</u>、</p> <p>-消費:11月:新車登録:欧州-8.3% 3ヶ月-、独-9.9%、仏-4.7%、英-3.0%、伊-6.3%、スペイン-12.6%、蘭-7.4%、ポーラ+2.1%、</p>	<p>(前々月)・GDP7-9月ユーロ圏 1.7%成長、22 四半期+。失業率 8.1% 横這い。車販売 <u>2ヶ月連続-</u>。消費は <u>50ヶ月連続+</u>、英、仏、ポーラが堅調、輸出 <u>4ヶ月ぶり-</u>、投資やや増、生産 <u>2ヶ月+</u>。景気は消費、生産に支えられ堅調に推移。株価 6900 台。高水準の失業率低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱交渉、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDP7-9月ユーロ圏 1.7%成長、22 四半期+。失業率 8.1% 横這い。車販売 <u>3ヶ月連続-</u>。消費は <u>51ヶ月連続+</u>、仏、英、スペイン、ポーラが堅調、輸出 <u>2ヶ月ぶり+</u>、投資やや増、生産 <u>28ヶ月+</u>。景気は消費、生産に支えられ堅調に推移。株価 6700 台。高水準の失業率低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱交渉、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料</p>
中東アフリカ	<p>-トルコ:25日:政策金利 24.0%据置、9月:新車販売-67.7% 2.4万台6ヶ月-、7-9月 GDP +1.6%に減速</p> <p>-南ア:9月:新車販売-1.9% 5.0万台、7-9月 GDP 前期比年率+2.2%3期ぶり+</p>	<p>-トルコ:10月:新車販売-76.4% 2.2万台7ヶ月-</p> <p>-南ア:22日:政策金利 32ヶ月ぶり上げ(+0.25%) 6.75%へ、10月:新車販売+1.7% 5.2万台</p>	<p>-トルコ:13日:政策金利 24%据置、11月:新車販売-42.7% 5.9万台8ヶ月-</p> <p>-南ア:11月:新車販売-4.6% 4.7万台</p>	<p>・シリア、南スーダン、イラク、アフガン、リビア、イエメン、ナイジェリア等で政情不安定。サウジアラビア、UAE、クウェート、オマーン財政不安。イラン米国制裁影響懸念。トルコ車販売 <u>8ヶ月-</u>、GDP <u>1.6%に減速</u>。南ア、物価高、高金利、車販売 <u>2ヶ月ぶり-</u>。GDP <u>3期ぶり+</u>。政治の安定化、資源価格の安定が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:19日:政策金利 6.5%据置、9月:新車販売+7.1% 21.3万台 19ヶ月+、7-9月 GDP +1.3%</p> <p>-メキシコ:9月:新車販売-1.5% 11.5万台 16ヶ月マイナス、7-9月 GDP+2.5%</p> <p>-アルゼンチン:政策金利変動制導入。9月:新車販売-34.7% 5.2万台 4ヶ月-</p>	<p>-ブラジル:10月:新車販売+25.6% 25.5万台 20ヶ月+、</p> <p>-メキシコ:15日:政策金利+0.25% 8.0%へ、10月:新車販売-4.9% 11.7万台 17ヶ月マイナス</p> <p>-アルゼンチン:10月:新車販売-38.5% 4.8万台 5ヶ月-</p>	<p>-ブラジル:11月:新車販売+13.1% 23.1万台 21ヶ月+、</p> <p>-メキシコ:11月:新車販売-5.4% 13.4万台 18ヶ月マイナス</p> <p>-アルゼンチン:11月:新車販売-45.9% 4.0万台 6ヶ月-、消費者物価+48.5%</p>	<p>・ブラジル経済は物価高、通貨安、投資低迷も金利低下、車販売 <u>21ヶ月+</u>。GDP7-9月 <u>+1.3%</u>、6期連続+、経済回復傾向。ベネズエラは政治経済混迷、デマ実施。メキシコ経済、車販売 <u>18ヶ月連続-</u>で、GDPは伸び悩み。アルゼンチン車販売 <u>6ヶ月-</u>。消費者物価 <u>48.5%+</u>。</p>
露東欧	<p>-ロシア:9月:新車販売:+6.2% 15.7万台 19ヶ月連続+、7-9月 GDP+1.5%</p>	<p>-ロシア:10月:新車販売:+8.2% 16.0万台 20ヶ月連続+、</p>	<p>-ロシア:11月:新車販売:+10.1% 16.7万台 21ヶ月連続+</p>	<p>・ロシアは対口制裁、高金利、通貨安も消費・投資・生産・輸出に回復傾向、新車販売 <u>21ヶ月連続+</u>。</p> <p>・ロシア7-9月 GDPは 1.5%増、8 四半期連続+。対口経済制裁の影響、資源価格の安定、経済回復の維持が課題。</p>